

令和 7 年 1 1 月北本市定例記者会見 次第

日時 令和 7 年 1 1 月 2 0 日 (木)
午前 1 0 時 3 0 分
場所 会議室 3 - E ・ F

1 開 会

2 説 明

- ・ 令和 7 年第 4 回北本市議会定例会の議案等について
- ・ 北本市からのお知らせ

3 質 疑

4 閉 会

○配布資料

- ・ 令和 7 年度一般会計補正予算等の概要 (資料 1)
- ・ 各種情報提供資料 (資料 2)
- ・ スライド資料
- ・ 令和 7 年第 4 回北本市議会定例会提出議案一式 (輪ゴム止め)
- ・ 各種チラシ

令和 7 年度一般会計補正予算等の概要

1 補正予算の規模

一般会計（6号）	192,112 千円(補正後累計	29,536,208 千円)
介護保険特別会計（3号）	1,397 千円(補正後累計	6,549,276 千円)
公共下水道事業会計（1号）	収入 22,900 千円(補正後累計	1,482,545 千円)
	支出 22,900 千円(補正後累計	1,779,952 千円)

2 一般会計補正（第6号）の内容

（歳出）

ふるさと納税事業	100,000 千円
児童手当の増額	40,440 千円
保育所等賄材料費の増額	2,500 千円
保育所電気料金の増額	820 千円
国・県支出金返納金	48,352 千円

（歳入）

国庫支出金（児童手当負担金）	25,397 千円
県支出金（児童手当負担金）	7,521 千円
寄附金（ふるさと応援寄附金）	100,000 千円
繰入金（財政調整基金）	49,395 千円
諸収入（過年度収入）	9,799 千円

（繰越明許費）

戸籍・戸籍附票標準準拠システム移行事業	1,584 千円
---------------------	----------

（債務負担行為）

広報きたもと印刷業務	40,186 千円
コンビニ交付システム更新業務	25,240 千円
ふるさと納税推進業務	ふるさと納税推進業務に必要な経費
生活困窮者学習支援業務	8,712 千円
リンクワーカー配置業務	9,525 千円
北本市総合福祉センター管理運営業務	278,557 千円
北本市立ふれあいの家管理運営業務	131,741 千円
乳児用品貸出業務	1,634 千円
北本市地域子育て支援センター管理運営業務	160,549 千円
北本市立児童館管理運営業務	292,675 千円
予防接種ワクチン購入業務	65,333 千円
道路緊急補修・砂利道補修業務	57,000 千円
道路清掃・植栽管理業務	12,000 千円
道路維持基盤整備業務	40,000 千円
北本中央緑地・下原緑地公園管理運営業務	49,990 千円
小・中学校水泳指導民間委託業務	138,801 千円
小・中学校児童生徒健康診断業務（尿検査）	1,651 千円
北本市立こども図書館管理運営業務	208,463 千円
北本市文化センター電気室変圧器等改修業務	52,349 千円

報道関係各位



北本市
kitamoto city

令和7年 11月 20日
北本市役所 教育総務課
総務・政策担当 谷岡
048-594-5561
a04400@city.kitamoto.lg.jp

近隣自治体 初！

市内人気飲食店とのコラボ給食を提供！

■提供予定メニュー（試作時撮影）



左：恋人は麻婆豆腐、中：ダンデライオン、右：クッチーナ D 監修

写真データ提供可

中華、フレンチ、イタリアンの飲食店3店舗が協力

市内の人気飲食店3店舗が学校栄養士と共同開発した新たな学校給食メニューが完成しました。

市内飲食店が監修することにより給食の質を今まで以上に向上させ、子どもたちの食への関心を高めます。また、コラボ給食をきっかけに地域への関心を高め、地域への愛着を育みます。

実施内容

コラボ給食は、市内小中学校の全校で提供します。

また、実施日当日は協力店の方をご招待し、子どもたちと一緒に給食を楽しんでいただきます。

	第1弾	第2弾	第3弾
実施日	12月4日(木)	1月20日(火)	1月28日(水)
時間	12:35～	12:25～	12:30～
協力店	恋人は麻婆豆腐	ダンデライオン	クッチーナ D
取材等受入校	北小学校	西小学校	北本中学校

担当者コメント



7月に行われた試作会からついにコラボ給食が実現します。地元飲食店と栄養士のアイデアを取り入れた献立が提供できることを大変うれしく思います。地元で親しまれる味を給食で体験することで子どもたちが食への興味を深め、様々な食文化に触れるきっかけとなることを期待しています。今後も、楽しみながら学べる食育の推進と地域とのつながりづくりを進めていきます。

協力店舗紹介



- ・左
ダンデライオン:荻野様
- ・左から3人目
クッチーナD:佐藤様
- ・右
恋人は麻婆豆腐:沼倉様

写真データ提供可



第1弾 (12月4日)

「恋人は麻婆豆腐 埼玉北本本店」
住所:本町3-6
四川麻婆豆腐専門店。
店の理念は「週に1回麻婆豆腐を食べる文化を定着させる。」



第2弾 (1月20日)

「ダンデライオン」
住所:東間8-304-6
瀟洒なたたずまいの予約必須の人気フレンチレストラン



第3弾 (1月28日)

「クッチーナD」
住所:宮内3-202
イタリアンテイストの北本トマトカレーも提供する人気イタリアンレストラン

報道関係各位



北本市
kitamoto city

令和7年11月20日
北本市役所 学校教育課
指導担当 太田
048-594-5564
a04500@city.kitamoto.lg.jp

中丸小5年生のオリジナル給食献立！

～授業の中で考えた献立が実際の給食に～



↑ 考案した献立を栄養士に
プレゼンしている様子

写真データ提供可

中丸小5年生が考案した→
給食献立(一部)



中丸小学校5年生が自分たちで考えた給食献立を小中学校栄養士にプレゼンしました。この取組みは、将来、自分や家族の健康を、自分で管理・創造できるための素地をつくることを目的としています。

プレゼンまでには4月から、「総合的な学習の時間」で「食から健康を考えよう」というテーマのもと、五大栄養素や北本市の農産物の学習から始め、栄養バランスや材料費まで考えた献立の考案とスライド資料の作成をしました。「グループによる探究学習」の中で、「給食献立作りに挑戦」し、栄養教諭や栄養士のアドバイスを受けました。プレゼンされた献立のうち4つの献立が実際の給食として採用される予定です。

予定時期

令和8年1月(予定) 12:25～13:10

場 所

北本市立中丸小学校（北本市宮内7-145）

学校内担当者

中丸小学校内担当者
教 頭 千葉 圭介 【電話番号】 048-591-2006

担当者コメント



提案された献立の中には、5年生が田植え・稲刈り体験をして得られた「お米」が使用されたり、北本市の特色が活かされた献立が採用されています。ただし、実際に給食に採用される献立は、子どもたちへの発表前のためまだ内緒の段階です。
自分たちで考えた給食を食べる際の子どもたちの表情をぜひご覧ください！

報道関係各位



北本市

kitamoto city

令和7年11月20日
北本市役所 市長公室
シティプロモーション・広報担当 木村
048-511-9119
citypro@city.kitamoto.lg.jp

市民・市内活動団体の「やってみたい」を応援！ ふるさと納税型クラウドファンディング 利用プロジェクト4件スタート



本市では、市民や市内団体が提案した「まちのためにやってみたいプロジェクト」を応援する、ふるさと納税型クラウドファンディングに取り組んでいます。今年度は下記4件のプロジェクトが認定され、寄附募集がスタートしています。

1. 地域を照らす、みんなの居場所をつくりたい！
シェアスペース「織月(せんげつ)」創出プロジェクト（株式会社 SpinNer）
2. 子どもの『やってみたい！』を応援するあそび場を！地域のプレーパークをもっと広げるプロジェクト（北本学童保育の会 うさぎっ子クラブ）
3. 北本から猫の殺処分ゼロへ！TNR・譲渡会拠点「保護猫お見合いサロン」開設プロジェクト（しっぽのしらべ）
4. 走れ！子ども食堂キッチンカー制作プロジェクト-北本モーニングエール！-（子どもと親の居場所ひなとま食堂）

目標
金額

プロジェクト1～3…200万円
プロジェクト4…330万円
(すべてAll in方式)



▲各プロジェクト
詳細ページ

使い道

工事費、設備費、
ブランドデザイン費など

広報きたもと11月号
特集掲載 ▶



クラウドファンディング実施期間

11/3 (月・祝) から1/31 (土) まで

寄附募集

- ・ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」
- ・北本市役所 政策推進部市長公室 窓口 (※現金持込の場合)

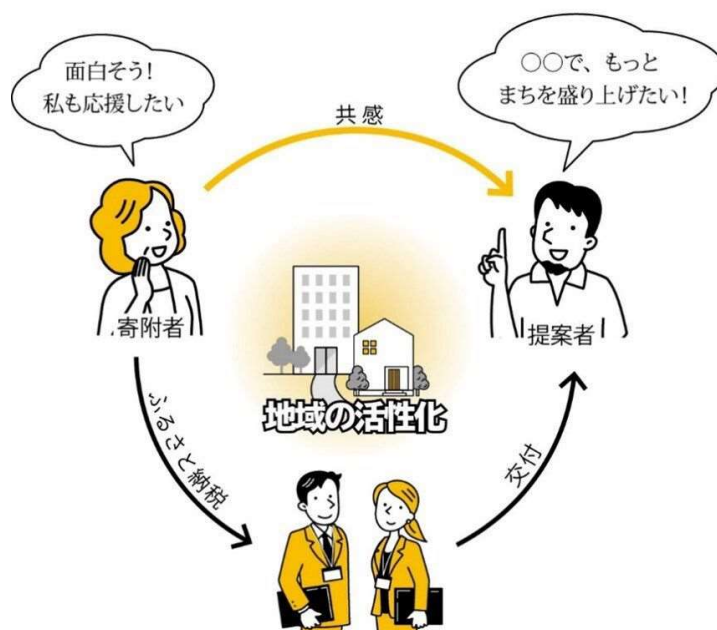
ふるさと納税型クラウドファンディングとは

地方自治体がふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディングです。

寄附者が「応援したい」と感じたまちのプロジェクトに寄附した額はふるさと納税と同様に税額控除を受けることができます。

返礼品の設定がないため、**北本市民も寄附が可能**。プロジェクトの応援を通じてまちへの愛着醸成を目指します。

市民や市内活動事業者が提案したプロジェクトの公共性・公益性を市が審査し、認定しています。



《過去に実施したプロジェクト》

- 令和3年度 市内クッキー店による防災用長期保存クッキー開発
- 令和4年度 植物と陶芸体験〇×□ (INバ 休 ッス) /うえのへや写真館 創設
- 令和5年度 まちの美容を学び・体験できるスクール/ダンススクール 創設
- 令和6年度 農商福連携 地元の木材を活用した地産地消の薪づくり



担当者コメント

ふるさと納税型クラウドファンディングは、通常のふるさと納税に比べ使い道が具体的である分、寄附者のまちへの愛着や寄附者とプロジェクト実施者のつながりをより深く創り出せるのが特徴です。「まちのためにやってみたい!」という思いの実現に向け、皆さまの応援をお願いいたします。

報道関係各位



北本市
kitamoto city

令和7年11月20日
北本市役所 環境課
環境政策・保全担当 佐藤、日向
048-594-5524
environment@city.kitamoto.lg.jp

北本のサクラが危ない

～急速拡大するクビアカツヤカミキリ被害への対策～



画像提供: 埼玉県
環境科学国際センター

クビアカツヤカミキリ



画像提供: 埼玉県
環境科学国際センター

被害を受けて枯死した
サクラ



石戸蒲ザクラの幹で
確認されたフラス(※)



配付している駆除用品

クビアカツヤカミキリによる木の食害が市内で拡大しています。本市では、令和5年に高尾さくら公園で被害が初確認されて以降、**市内全域で急速に被害が拡大**し、令和7年8月に**国指定天然記念物 石戸蒲ザクラでも被害が確認**されました。まち全体での対策に取り組んでまいります。

※フラス…フンと木くずが混ざったもの

被害状況と主な対策

①市内公共施設のサクラ被害 **498本** / 1532本

駆除用品によるフラス孔注入を行います。また、翌年の夏頃に薬剤散布や樹幹注入を実施します。被害状況により、伐採を行います。

②駆除用品の配布

自宅の木に被害が出ている市民に、駆除用品を配布しています。
※大規模マンションについても対応できるよう、準備を進めています。

③報告フォームによる情報収集

駆除の周知とともに、報告フォームから被害の情報収集を行なっています。



担当者コメント

クビアカツヤカミキリの被害を減らしていくには、市民の皆さんの協力が必要です。適切な支援や情報提供をしながら一体になって、クビアカツヤカミキリの防除に努めてまいります。



▲詳細は
市ホームページから

報道関係各位



北本市
kitamoto city

令和7年11月20日
北本市役所 共生福祉課
地域福祉・監査担当 宮部
048-594-5534
a03300@city.kitamoto.lg.jp

第41回きたもと福祉まつり

～笑顔でつながる 地域の輪 2025～



出店イメージ

毎年11月最終日を「福祉の日」と北本市社会福祉協議会において定めており、市内外の60団体以上が参加し開催します。ハンドメイド作品販売や子ども向け体験ブース、キッチンカーが出店します。今年は新たに本町公園を防災エリアとし、炊き出しや市民・学生災害ボランティアグループの出展も行います。

文化センターや児童館等が隣接する市役所芝生広場で開催することにより、福祉に関心がなかった人も福祉に関わるきっかけとなり好評を得ています。

日時 11月30日(日) 10:00～14:00

会場 北本市役所芝生広場、文化センター、児童館、本町公園

内容 市役所：ハンドメイド作品の販売、キッチンカー出店、音楽演奏などのアトラクション、こども縁日、マッサージなど
文化センター：作品展(25日～) 児童館：ワークショップ「スライムをつくろう！」
本町公園：炊き出し、大学生ボランティアサークルの出店など

共催 きたもと福祉まつり実行委員会、北本市社会福祉協議会、北本市、acTrC 北本ネットワーク、北本まちづくり共同事業体

担当者コメント

実行委員も含め60団体以上が参加します。福祉まつりは、人と人、人と社会がつながり支え合う地域共生社会の実現に向けて、個人・団体・企業など、多様な主体がごちゃまぜとなり「ふれあい、支えあい、助け合い」を育みながら、福祉のまちづくりを推進することを目的に実施します！



▲詳細は
市ホームページから

報道関係各位



北本市
kitamoto city

令和7年11月20日
北本市役所 人権推進課
人権推進・男女共同参画担当 木村
048-594-5506
a02491@city.kitamoto.lg.jp

人権を守る市民の集い

～人権尊重社会をめざす県民運動協賛事業～



講師 天達武史 氏
(気象予報士)

「天達流 天気予報で安心安全」

気象条件の影響を受ける業務を安全に行うには「気象」の知識が欠かせません。ゲリラ豪雨や猛暑などの異常気象が頻発する昨今、労働分野における人権問題を気象予報士の立場からアプローチします。

また、「全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会」の北本市代表作品を朗読いたします。

日 時

12月7日(日) 13:00開場 13:30開演

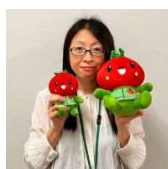
会 場

北本市文化センター 第1・2会議室

定員90人(先着順・申込制) ※手話通訳・要約筆記を行います。

内 容

第1部 全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会の北本市代表作品の発表
第2部 講演「天達流 天気予報で安心安全」
講師 気象予報士 天達武史 氏



担当者コメント

毎年、12月4日～10日の人権週間に併せて開催しています。人権が尊重される社会の大切さについて、再認識するきっかけにいただきたいと思います。



▲詳細は
市ホームページから

報道関係各位



北本市
kitamoto city

令和7年11月20日
北本市役所 文化財保護課
文化財保護担当 靄間
048-594-5566
a04700@city.kitamoto.lg.jp

第27回北本市郷土芸能大会

～未来につなごう伝統の響き～

写真データ提供可

左:今年度開催ポスター、上:昨年度の郷土芸能大会の様子

郷土芸能の継承と発展を図り、地域文化を盛り上げていくことを目的として、第27回北本市郷土芸能大会を開催します。

本大会では、「未来につなごう伝統の響き」をテーマに、まつり囃子、獅子舞、剣武など、北本市内で活躍する団体等による郷土芸能の数々が披露されます。

それぞれの郷土芸能の継承者たちが日頃から鍛えた伝統の技を、この機会にぜひご覧ください。

日 時	2月15日(日) 12:30開場 13:00開演
場 所	北本市文化センター ホール
費 用	無料 (市内公民館等で入場整理券を配布、当日来場でも入場可)
出 演	北本市郷土芸能保存団体連合会から6団体 所沢市重松流祭囃子保存会から1団体

担当者コメント



北本市郷土芸能大会は、平成12年2月に第1回が開催され、今回で27回目を迎えます。市内の「郷土芸能保存団体連合会」が中心となって開催しており、こうした地域の郷土芸能が一堂に会し、毎年継続開催しているのは県内でも珍しく、貴重な大会といえます。



▲詳細は
市ホームページから

今、北本の「サクラ」が危ない

クビアカツヤカミキリからサクラを守るためにできること

現在、市内で特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」による木の食害が広がりつつあります。サクラをはじめとしたバラ科樹木を枯らすこの昆虫による被害の状況と、防止策等についてお伝えします。

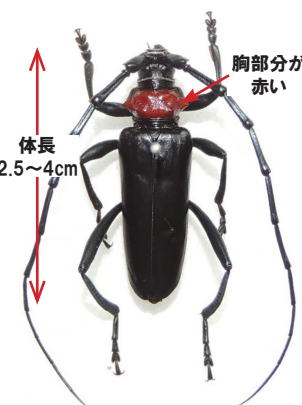
図環境課環境政策・保全担当（☎ 594-5526）

クビアカツヤカミキリとは

サクラやウメ、モモなどのバラ科樹木に寄生し、木の中を食い荒らす外来昆虫です。特定外来生物に指定されており、生きたまま「持ち運ぶ」「飼う」「別の場所に放す」などが法律で禁止されています。被害が進行すると木が枯れてしまうため、観光や農業に深刻な影響を及ぼします。埼玉県では63市町村中、45市町村で被害が確認（令和7年3月末時点）されており、被害を受け枯死したサクラ等の大規模な伐採等に踏み切らざるをえない地域も出ています。

北本市でもすでに500本近い被害が発生

令和5年に高尾さくら公園で被害が初確認されて以降、文化センターや総合公園、子供公園など、市内全域で急速に被害が拡大しています。枯死に至った木も18本あり、早急かつ継続的な防除対策が必要です。



クビアカツヤカミキリ※
（ほぼ実寸大）

市内公共施設のサクラ被害状況 498本 / 1532本

被害を受けるとどうなる？

卵を産み付ける

時期：6月～8月ごろ

成虫の発生時期は6月～8月頃で、幹や枝の樹皮に産卵する。一匹のメスが1,000個以上産卵することもあり、繁殖力が強い。成虫は越冬せず、寿命は2週間～1か月。



サクラの樹皮の割れ目に産み付けられた卵※
（長径1～1.5mm程度）

幹を食害する

時期：5月～10月ごろ

孵った幼虫は木の中へ潜り、2～3年かけて成長する。幼虫は春から秋にかけ、かりんとう状の「フラス」（フンと木くずが混ざったもの）を大量に排出する。



★被害が軽度のうちに対策することが重要。

幹から出る大量のフラス（市内）

木が枯れる

何匹もの幼虫に幹の内部を食い荒らされた木はやがて弱り、枯死してしまう。枯死した木は、落枝や倒木のおそれがあるため伐採が必要。



被害を受け枯れてしまった木▲
何匹もの幼虫に食われ、穴だらけになった幹の内部※

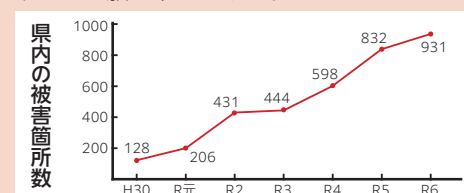
クビアカツヤカミキリの被害を拡大させないためには、早期発見・早期防除が何よりも大切です。



埼玉県環境科学国際センター
研究推進室 副室長
三輪 誠さん

埼玉県でのクビアカツヤカミキリ被害は、平成25年に初めて確認されてから、令和7年3月までの約12年で、県内45市町村で確認されています。クビアカツヤカミキリは繁殖力が極めて旺盛なため、成虫やフラスを発見したら、すぐに対処しないと被害が急速に拡大してしまいます。市民の皆様におかれましては、市内のクビアカツヤカミキリ被害

の状況についてご理解いただき、被害の早期発見と早期防除にぜひともご協力いただけますようお願い申し上げます。



国指定天然記念物 石戸蒲ザクラにも被害が発生!!

図文化財保護課（☎ 594-5566）

古木ゆえに狙われる・対策に限られる

市では石戸蒲ザクラのクビアカツヤカミキリによる被害を防ぐため、今年度は特に見回りによる監視体制を強化していましたが、8月18日に蒲ザクラの枝からフラスの噴出が見つかり、被害が初確認されました。樹木医や県担当者対策を協議し、翌日には薬剤散布などを行い、駆除ができました。その後、新たに4か所からフラスの噴出を確認しましたが、全て初期段階で幼虫の駆除をすることができました。

市内各所に植えられている蒲ザクラのクローンである「後継樹」への被害が確認されていないことから、本来サクラの中では狙われにくい樹種であると考えられます。しかし、蒲ザクラは樹齢800年といわれる老木であり、被害を受けてしまったようです。

若く健康な樹木であれば有効な対策となる薬剤の樹幹注入は、樹勢の衰えが見られる蒲ザクラでは行えません。引き続き、樹勢回復と薬剤噴霧による予防・監視を徹底し、新たな被害が確認された場合には、スプレー散布による地道な駆除を行っていきます。

飛来するクビアカツヤカミキリから蒲ザクラを単独で保護する事は困難です。北本のシンボルである「石戸蒲ザクラ」を保護するためにも、まち全体での対策にご協力をお願いします。



蒲ザクラの幹で確認されたフラス



薬剤を注入するため、ピアノ線で孔を清掃



高所の枝へのスプレーによる薬剤注入

見つけたらすぐに駆除・対策を

一人ひとりの迅速な駆除が、北本のサクラを守る力になります。

身近な **サクラ・ウメ・モモ・スモモ** の木をチェック！

フラスや成虫を見つけたら直ちに駆除し、市へ報告！

特に成虫を発見した場合は、その場で市販の殺虫剤を噴霧、踏みつぶすなどして駆除してください。合わせて、専用フォームへ被害状況の情報をお寄せください。スマートフォンからも簡単に報告できます。



フラス※



報告フォーム

自宅の樹木からフラスが出ていたら駆除用品をお渡しします

市では、自宅の敷地にある樹木に被害があった場合、その所有者に駆除用品を配布しています。配布を希望する人は、環境課窓口またはホームページから申請を行ってください。

詳細は市ホームページをご確認ください。



まち全体でクビアカツヤカミキリの被害を減らしていくためには、市民の皆さんの協力が必要です。フラスや成虫の発見・防除にご協力をお願いします。



環境課
佐藤 健市 課長

クビアカツヤカミキリへの対策は、時期や被害の度合いによって異なります。主な対処を右の図にまとめました。市では、時期や被害木の状態に合わせ、各種の防除対策を講じていきます。

随時



フラス孔注入

フラスの出ている穴に薬剤を注入して、孔の中に棲む幼虫を駆除

5～10月



樹幹注入薬剤散布

幹に薬剤を注入したり、薬剤を散布し、その木を食べた幼虫を駆除

6～8月



ネット巻き・成虫の捕殺

被害木にネットを巻き、羽化した成虫の移動を防止・成虫を直接駆除

重度



被害木の伐倒

木を根本から切り倒し、幼虫ごとと破碎・焼却。切り株も伐根するか覆う

※写真提供：埼玉県環境科学国際センター



北本市定例記者会見

令和7年11月20日（木）



令和7年第4回北本市議会定例会

招集日 令和7年11月27日（木）

議案 条例 4件

事件議決 7件

予算 3件

報告 2件

合計 16件



主な議案

- ・ 第六次北本市総合振興計画前期基本計画について
- ・ 公の施設の指定管理者の指定について
（総合福祉センター、ふれあいの家、児童館、こども図書館等）
- ・ 令和7年度北本市一般会計補正予算（第6号）



令和7年度北本市一般会計補正予算等

資料1

補正予算規模

一般会計補正予算（第6号）	1億9,211万2千円
介護保険特別会計補正予算（第3号）	139万7千円
公共下水道事業会計補正予算（1号）	収入 2,290万円
	支出 2,290万円



一般会計補正予算（第6号）の主な内容

資料1

（歳出）ふるさと納税事業 1 億円

（歳入）寄附金（ふるさと応援寄附金） 1 億円



北本市からのお知らせ





資料2 P1

市内人気飲食店とのコラボ給食を提供！

給食提供
決定

第1弾 恋人は麻婆豆腐



トマト麻婆豆腐、
豆乳杏仁風デザート

第2弾 ダンデライオン



トマトポトフ、イチゴとみ
かんのクラフティ

第3弾 クッチーナD



ローストチキン丼、ミネスト
ローネ、リンゴのコンポート

提供日

12月4日(木)

時間

12:35~

取材等受入校

北小学校

1月20日(火)

12:25~

西小学校

1月28日(水)

12:30~

北本中学校



中丸小5年生のオリジナル給食献立！

資料2 P3

～授業の中で考えた献立が実際の給食に～

予定時期

令和**8**年**1**月(予定)12:25～13:10

場 所

北本市立中丸小学校
(北本市宮内7-145)



給食提供
準備中



ふるさと納税型クラウドファンディング 利用プロジェクト4件がスタート

資料2 P4

クラウド
ファン
ディング
実施期間

11月3日(月・祝)～1月31日(土)まで

対象プロ
ジェクト

1. シェアスペース「織月(せんげつ)」創出プロジェクト
(株式会社SpinNer)
2. 地域のプレーパークをもっと広げるプロジェクト
(北本学童保育の会うさぎっ子クラブ)
3. 「保護猫お見合いサロン」開設プロジェクト
(しっぽのしらべ)
4. 走れ！子ども食堂キッチンカー制作プロジェクト
(子どもと親の居場所ひなとま食堂)



北本のサクラが危ない

～急速拡大するクビアカツヤカミキリ被害への対策～

市内の被害状況

令和5年 被害初確認(高尾さくら公園)
 令和7年8月 **国指定天然記念物石戸蒲ザクラで被害初確認**
 令和7年11月 市内公共施設のサクラ被害調査
498本 / 1532本 (11月4日時点)

主な対策

- ・薬剤をフラス孔注入・散布・樹幹注入、伐採(公共施設の被害木)
- ・駆除用品の配布(市民の自宅被害木)
- ・報告フォームによる情報収集



画像提供: 埼玉県
環境科学国際センター
クビアカツヤカミキリ



画像提供: 埼玉県
環境科学国際センター
被害を受けて
枯死したサクラ



石戸蒲ザクラの幹で
確認されたフラス



配付している駆除用品



イベントのお知らせ





第4 1回きたもと福祉まつり

資料2 P7

日 時

11月30日(日) 10:00~14:00

会 場

北本市役所芝生広場、文化センター、
児童館、本町公園

内 容

- ・ハンドメイド作品の販売、キッチンカー出店、音楽演奏、こども縁日、マッサージなど
- ・作品展（25日～）
- ・ワークショップ「スライムをつくろう！」
- ・炊き出し、大学生ボランティアサークルの出店など





人権を守る市民の集い

資料2 P8

12月4日～10日は、人権週間です

日時

12月7日(日) 13:00開場 13:30開演

場所

北本市文化センター 第1・2会議室

内容

第1部 全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会
の北本市代表作品の発表

第2部 講演「天達流 天気予報で安心安全」
講師 気象予報士 天達武史氏



第27回北本市郷土芸能大会

資料2 P9

～未来につなごう伝統の響き～

日時

2月15日(日) 12:30開場 13:00開演

会場

北本市文化センター ホール

内容

まつり囃子、獅子舞、剣武など、市内で活躍する団体等による郷土芸能の披露

費用

無料

出演

北本市郷土芸能保存団体連合会から6団体
所沢市重松流祭囃子保存会から1団体



